

熱田自鳥の歴史館

~木材産業発祥の地~



1610年、名古屋城築城に際して、広島藩主、福島左衞門太夫正則を総奉行として、堀川が開削されるとともに、木材などの材料置場や船置場として大池が掘られました。

この大池が白鳥貯木場のはじまりです。







熱田白鳥の歴史館は"木材産業発祥の地"とされる熱田白鳥の歴史や、現在の林業・木材利用などについての写真・絵巻(複製) をご覧いただけます。



歴史館のご案内

展示館には、日本一の大ヒノキの年輪板、木曽式伐木運材図会(複製)、昭和初期 の写真、架線集材のジオラマのほか、日本の森林・林業の現状など展示しています。





ひのき

大ヒノキの年輪板

木と種子の標本

総合学習やセミナー、環境教育、歴史学習の場として、子供さんからご年配の生涯 学習までご利用いただいています(講義の場合は予約をお願いします)。





森林の学習

木曽川を使っての木材の搬送や、貯木場の歴史講座

駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用下さい。



熱田神宮西駅 地下鉄 4番出口 徒歩10分 名城線 名港線 日比野駅 1番出口 徒歩15分

熱田巡回(左回)金山南口(2番乗場)→熱田生涯学習センター下車

【お問い合わせ先】

林野庁

中部森林管理局 名古屋事務所





愛知県名古屋市熱田区熱田西町1-20 電話 052-683-9206

IP電話 050-3160-6660

開館日:月~金(祝日、年末年始除く)

9時~12時、13時~16時

※臨時休館日もありますので、事前にお問い合わせ下さい。

ホームページ

http://www.rinya.maff.go.jp/chubu/na goya/index.html